

楽しみにしていた年長組。新しい保育室、新しい担任…気持ちも新たに、新しい1年が始まりました。嬉しいことにクラスの仲間も2人増え、大喜びの子ども達です。これまでの経験から「友達っていいな」「友達増えると嬉しいな」と感じているのでしょうか。その姿を見て、とても嬉しくなりました。



### ○「そら組だから！」

年長組になって大張り切りの子ども達。その気持ちを大事にし、いろいろなことを自分たちで決めたり、進めたりできるようにしています。その中で、自分たちで活動していく喜びや面白さ、任される嬉しさ、達成感、自分の成長などいろいろな気持ちを感じていってほしいなと願っています。

大丈夫だよ。涙をふいてあげるね。

### ・生活の場を整える

まず最初は自分たちの生活の場を整えました。自分のマークを話し合って決めたり、靴箱やロッカー、タオルかけなどの場所を自分で決めたり…。「そんなこと、自分で決めていいの？」「はな組とことり組の時は先生は決めてはったで」と驚き顔。「そら組やし、自分たちでできると思うねん。どうかな」と投げかけると、「できる！」「何のマークにしようかな」とやる気いっぱいの子ども達でした。

### ・はな組・ことり組とのかかわり

「妹が入ってくるねん」「Aちゃんの弟もやで」「何人、来はるんかな」などと新しいはな組さんが入園してくることもとても楽しみにしていました。入園後は、「ちょっと、はな組さん、見てくるわ」と様子を見に行ったり、一緒に遊んだりする姿がたくさん見られました。そら組の保育室に遊びにくるはな組さんもいます。そんな子ども達に優しく声をかけたり、遊んでいる場に入ってくる子どもを優しく受け入れたりする姿もあります。

高瀬川へいったお散歩遠足もこれまでの遠足とはちょっと気持ちが違います。何と言ってもそら組。「道路の外側、歩くねん」「ことり組さんを守ってあげなあかん」などと口々に話し、「ことり組さんを連れていってあげるんだ」という意欲を感じました。当日も道を渡ったり、曲がったりする度に、道路の外側にさっと動いたり、合言葉のように「道路の外側！」と声を掛け合ったりしていました。

はな組の初めての発育計測のお手伝いもお願いしました。ちょっとドキドキしながらも服を脱ぐお手伝いをしたり、脱いだ服を畳んだり、測るところまで連れていったり、服を着るお手伝いをしたり…「服、脱いでくれはらへん」「次、どうしたらいいの？」などと言いながらも一生懸命、はな組さんにかかわっていました。服を着せてあげるというのはこれまであまり経験のないことでしょうね。「どっちが前？」「こうやって着せてあげたらいいのかな」と悩む姿もありました。Bちゃんはどうしたらいいのかなと不安になり、涙が出てきました。「Cちゃんのお手伝いをお願いね」「服を脱ぐの手伝ってあげて」「測るところまで連れていってあげて」などと一つ一つ伝えると丁寧に優しくやってあげていました。終わった時には疲れ切った様子。その横にはBちゃんの服をつかんで側に寄り添うCちゃんがいました。Bちゃんがお手伝いしてくれて、とても嬉しかったんでしょうね。

### ・楽しみにしていたお当番

チャボ小屋のお掃除も楽しみにしていた活動です。前のそら組さんにやり方を教えてもらって、次は自分たちの番だと楽しみにしていたんですね。グループの友達と一緒に協力しながら、楽しんでお掃除をしてくれています。「明日は〇〇グループや。その次は…」自分の順番が回ってくるのもとても楽しみにしています。

### ・憧れの誕生会の司会

「誕生会の司会、できるかな」と投げかけると、「前のそら組さんがやってはったやつや」「やりたい！」とまたまた大張り切り。「順番にお願いするね」とまずは3人に頼みました。「お誕生日おめでとう」とプレゼントを渡したり、質問を自分で考えてインタビューをしたり、とても上手にしてくれました。「次は僕がしたい」「私も！」とやりたくて、楽しみにしている子どもがたくさんいます。また、よろしくね。

毎日の遊びや生活をとても楽しみに、意欲的に活動している子ども達。いろいろな経験を積み重ね、年長児としての自覚や自信を深めていってほしいです。子ども達のやる気や頑張る気持ちを大切にしながら、ありのままの姿を受け止め、子ども達と一緒に遊びや生活を深めていきたいなと思っています。

### ○「風車をつくったよ！」

「そうそう！そこに通すんだよ。」

もうすぐ子どもの日。今年は自分たちで風車をつくることに挑戦しました。グループごとに集まって、先生の話を聞いてつくっていきます。真剣な眼差しの子ども達。難しいところもありましたが、何とか自分でつくり上げました。早速、園庭に出て、走ってみると、その風車のよく回ること！！ちょっと風が吹いただけでも、くるくる回ります。頑張って自分でつくれた喜び、その風車がよく回った嬉しさを感じ、満足感でいっぱいでした。



次の日からも風車をもって園庭で遊んだり、「もう1回、つくるわ」とつくることを楽しんだりしています。



広い場所で思い切り走って、風車を回したいと思い、小学校の校庭に行かせてもらいました。広い校庭を思い切り走り、ぐるぐる回る風車に大喜び。楽しいひと時を過ごせました。1年生が2階の教室から様子を見ていました。それに気づくと、急いで駆け寄り、手を振りあっていました。

「あっ！1年生！！去年のそら組さんかな。おーい！」

いろいろな活動で、ちょっと難しいことに挑戦し、できた喜びや満足感を味わってほしいと願っています。みんなで一緒につくり、一緒に回して遊べたことで、その喜びをクラスみんなで共有できました。これからも、様々な面白い活動を楽しんでいきたいです。

また、小学校に風車を回しに行かせてもらったことで、少し小学校が身近になりました。1年後の進学を見据え、小学校っていいところだな、楽しみだなと期待がもてるようになります。これからも小さな種まきをたくさんしていこうと思っています。

「泳いでいるこいのぼりを見ながら、こいのぼりをつくっているよ」

